

自衛消防訓練実施計画届出書の記載例

様式第5号

自衛消防訓練実施計画届出書

(あて先) 宝塚市 消防署長

年月日

防火管理者
氏名

防火対象物
所在地
名称
業態
令別表第1項別

訓練実施日時
年月日()
時分から
時分まで

訓練種別
○消火
1 部分訓練 ○通報 2 総合訓練 3 合同訓練
○避難

参加人員
人
担当者
電話()番

消防職員の派遣	要・否	消防車両	要・否	消防車両の種別
				・ポンプ車 ・梯子車 ・救急車

訓練概要

◎ 受付欄 ◎ 経過欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ◎印の欄は記入しないこと。
3 訓練の種別及び消防職員等の派遣の要否欄については、該当するものを○で囲むこと。
4 訓練概要に実施内容が記載しきれない場合には、別紙とすること。

消防署に届出した日を記載してください。

防火管理者の氏名、建物の所在地、名称、業態（飲食店、事務所等）、令別表第1の項別を記載する。業態と令別表第1の項別が分らなければ空欄とし、消防署で確認してください。

「部分訓練」…消火・通報・避難の訓練のうち、どれか1つのみ又は、2つのみ実施の場合
「総合訓練」…消火・通報・避難、全て実施の場合
「合同訓練」…消防隊と合同で実施する場合。ただし、通常の派遣依頼では、「合同訓練」にはなりません。

参加人数と、訓練担当者名、訓練担当者と連絡が付く番号を記載してください。

消防職員の派遣が必要な場合は、要に○印、不要な場合は、否に○印を記載してください。消防車両も同様です。
派遣が必要な場合は、予約が必要です。（すでに他の予定が入っている場合は、お受けできないこともあります。）

訓練の大きな概要を記載してください。書ききれない場合は、別紙を用意して記載してください。

※ 自衛消防訓練実施結果報告書は、計画書を参考に記入してください。

自衛消防訓練実施計画届出書と自衛消防訓練実施結果報告書は、それぞれ2部ずつ届け出てください。

自衛消防訓練実施計画届出書は、訓練実施前までに届け出てください。自衛消防訓練実施結果報告書は、訓練終了後、速やかに届け出てください。



お客様と従業員の命を守るために、 居住者の安全を確保するために、 自衛消防訓練を実施しましょう！

火災という異常事態の中で迅速かつ的確な行動をとることができるようにするためには、火災発生時にとるべき一連の行動（消火、避難、通報）を繰り返して訓練し、身体に覚えさせておくことが大切です。

訓練の実施は、オーナーなど管理権原者に対する義務として消防法で定められています。

また、防火管理者の責務の1つにもなっており、罰則等についても、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられます。

疑問1 どんな訓練を年に何回行えばいいの？

答え 飲食店や物販店等(特定防火対象物)で防火管理者を定めなければならない対象物では、消火と避難の訓練を年2回以上行わなければならない。(通報訓練については、年1回以上実施してください。)
マンションや事務所等(非特定防火対象物)では、消火・通報・避難の訓練を年1回以上行わなければならない。

疑問2 忙しくて訓練の時間がとれないのですが・・・

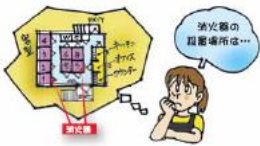
答え 訓練を難しく考える必要はありません。
例えば、朝のミーティングなどの時間を利用し、防火管理者が中心となって、消火器の使い方や設置場所の確認を行う等、短時間でも効果的な訓練を考えましょう。



訓練方法は、裏ページを参考にしてください。



消火訓練編



まさかの火災発生！こんなときに、あわてて消火器を火に投げつける・・・なんて、信じられないようなパニックに陥らないように・・・日頃から、消火器の設置場所、使用方法を確認しましょう。

訓練として、実際に消火器を噴射する機会があれば言うことはありませんが、設置場所と使用方法の確認も有効な訓練です。また、消防署では訓練用水消火器の貸し出しも行ってあります。貸し出しについては、「自衛消防訓練実施計画届出書」を消防署に届ける際に、確認してください。

問題1 消火器の(10型)放射時間は、何秒くらい？

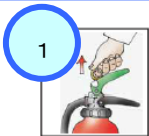
答え 約15秒です。

問題2 消火器の放射距離は何メートル？

答え 3メートルから6メートルです。

問題3 消火器で消火できる火の大きさはどれくらい？

答え 天井に火が届く前までです。



安全栓を抜く



ノズルを火元に向ける



レバーをにぎる

「消火器の使用法のポイント！」

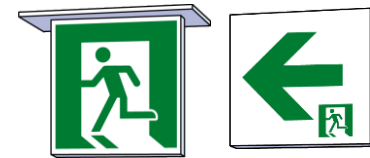
- 1番・・・消火器の安全栓を上方向に向かって強く引き抜きます。
- 2番・・・消火器本体からホースを外して、ホースの先端ノズルをしっかりと持ち、火元に向けます。
- 3番・・・レバーをにぎる。



避難訓練編

避難誘導とは？

建物内で火災が発生した時に、建物内にいる人を安全な場所や屋外へ逃がしてあげることです。



まず初めに、避難の出入口(直接屋外へ通じる出入口)の確認を行います。飲食店や物販店等では、メインの出入口の他にバックヤードや厨房の裏にも、出入口があります。そういった出入口付近に物が置いてあって、避難の妨げになっていないか確認してください。

また、出入口や廊下などの通路には、出入口の位置や避難の方向を示す誘導灯が設置されています。この誘導灯は、火災や地震で停電になっても、きちんと維持管理されていれば20分以上点灯し、建物内にいる人を屋外に導いてくれます。

「避難誘導時のポイント！」・・・安全に避難してもらうためには・・・

- 1 避難誘導する際は、大きな声で行う。「避難口はこちらです。」「落ち着いてください。」等。
- 2 遠くからでも見つけることができるような大きな「身振り」「手振り」で行う。
- 3 避難器具が設置してある場所では、避難場所の確認と使い方を学んでおきましょう。
- 4 階段で避難できるうちは、階段で避難させてください。避難器具の使用は、階段での避難が難しくなった場合に使用しましょう。
- 5 火災や地震で停電になって、閉じ込められる危険性があるため、エレベーターは使用しないこと。

通報・連絡訓練編

災害に遭遇したときは、落ち着いて119番通報することが大切です。一生に一度あるか、ないかの緊急事態に直面して、冷静に必要な情報を伝えることは、困難です。

通報訓練の際、何を伝えればいいのかしっかりと考えておきましょう。

また、消防署への119番以外に、建物内に緊急を知らせる「連絡」訓練も欠かせません。発生している事案の内容を的確にお知らせできるように、日頃からイメージトレーニング等をおこなってください。



「火事の時の通報ポイント！」

- 1 火事ですか？救急ですか？
「火事です。」
- 2 場所・・・所在地や建物の名称
「宝塚市〇〇、〇〇ビルです。」
- 3 何が燃えていますか？
「窓から煙と炎が見えます。」
- 4 逃げ遅れた人はいますか？
「一人、姿が確認できません。」
- 5 通報している人の名前や電話番号
「消防太郎 0797-〇〇-〇〇です。」

「救急の時の通報ポイント！」

- 1 火事ですか？救急ですか？
「救急です。」
- 2 場所・・・所在地や建物の名称
「宝塚市〇〇、〇〇ビルです。」
- 3 性別、年齢、症状等
「30代女性、頭を痛がっています。」
- 4 誘導員はいますか？
「門の前に、私が立っています。」
- 5 通報している人の名前や電話番号
「消防太郎 0797-〇〇-〇〇です。」

お問い合わせ

宝塚市消防本部(0797-73-1953)	
宝塚市西消防署 (0797-73-1966)	宝塚市東消防署 (0797-88-0119)
南部出張所 (0797-71-0119)	雲雀丘出張所 (072-759-3900)
栄町出張所 (0797-86-6151)	米谷出張所 (0797-87-1019)
宝松苑出張所 (0797-72-0119)	中山台出張所 (0797-89-5019)
	西谷出張所 (0797-91-1289)